

ILCへの理解深める

増田前岩手県知事が講演

国際リニアコライダー（ILC）についての講演会（「ILC誘致と平泉」を考える会主催）が5月16日、ホテル武蔵坊で開かれました。

前岩手県知事の増田寛也さんが講演を行い、ILCについての理解と必要性を説明しました。

講演の中で増田さんは「次世代の若い人材を育てるいい機会」「東北の発展可能性を現実していく」「世界文化遺産のあるこの地域に建設することに意味がある」とこの地域にILCを誘致する意義について話していました。



ILCについて講演する増田前知事



長島球場で元気に踊る園児たち

元気な声が響き渡る！

子どもの集いを開催

25年度児童福祉週間の一環として「子どもの集い」が5月10日、長島球場を会場に開催されました。集いには、平泉と長島の両保育所、町立幼稚園や子育て支援センターを利用する親子らが参加。園児たちはディズニー体操やかけっこ、クイズなどをして球場いっぱい元気よく遊びました。

また保育士らによる本の読み聞かせも行われ、みな真剣な眼差しで絵本を見つめ、お話を聞いていました。

吉野町と桜でつながる交流

千年の桜チャリティコンサート

救おう千年の桜チャリティコンサートが4月29日、毛越寺で開催されました。同コンサートは、奈良県吉野町との文化交流の発展を願い企画されたもので、シンガーソングライターの中孝介さんと吉野町観光大使を務める和楽器演奏グループ「AUN J クラシック・オーケストラ」が出演しました。

中さんの心温まる歌声と和楽器の奏でる音色に訪れた観客は幻想的な世界に引き込まれていました。



観客を魅了した中さんとAUN J クラシック・オーケストラの皆さん



菅原さん（右）の指導で田植え機の操作を学ぶセバスチャンさん（中）と長崎さん

無農薬米の栽培熱心に学ぶ

菅原さん方で農業研修

米カリフォルニア州のルドルフ・シュタイナー・カレッジで有機農法を学ぶセバスチャン・ポール・メルレーゲンさんが5月18日から23日までの6日間、無農薬・無化学肥料栽培に取り組む菅原聡さん（3区）方で無農薬米の栽培方法を学びました。

菅原さん方で農業研修を受けている長崎康平さん（11区）と一緒に、田植え機の操作や水稻苗の植え直し作業に汗を流しました。

春の叙勲

南館さんが 瑞宝双光章を受章



受章を報告する南館さん（写真右）

平成25年春の叙勲が発表され、当町から前教育長の南館廣太郎さん（11区・教育功労）が瑞宝双光章を受章しました。

南館さんは、昭和34年江刺市立米里小学校で教諭生活をスタート、一関市立相川小学校下相川分校などに赴任し、62年から市野々小学校、平成3年から山目小学校で校長を歴任。15年からは町教育委員委員長、21年11月からは教育長として教育の充実や生涯学習の推進に尽力されました。

南館さんは「地域の皆さんや同僚のおかげ。皆さんに感謝したい」と笑顔で話していました。

交通死亡事故ゼロ4年を達成 県警本部から賞賛状

町内での交通死亡事故ゼロの日が5月10日で4年を達成し、5月13日県警本部（高木本部長）から賞賛状が贈られました。

役場で行われた伝達式には菅原町長をはじめ、町内の関係団体の代表者が出席。「町民一体となった交通事故防止活動に対し心から敬意を表します。地域の交通安全環境は確保され、この記録がさらに続くよう祈念する」と藤原一関警察署長が賞賛状を読み上げ、菅原町長に手渡しました。

町長をはじめ、伝達式に同席した関係者は、交通死亡事故ゼロのさらなる継続と安全安心なまちづくりに取り組んでいく決意を新たにしていました。



賞賛状を受け取り、決意を新たにしている関係者

町景観建築賞の表彰式が5月13日、町役場で行われ、JR平泉駅ときゅうけい処民家が受賞し、菅原町長から賞状と記念品が手渡されました。

この賞は平泉の景観のさらなる向上を目指し、今後の景観形成のモデルとなる建築物を表彰しているもので今回で4回目。受賞したいずれの建築物も、格子の設置や色合いなど和風建築の外観に改修し、なじみやすく落ち着いた雰囲気と景観に配慮している点などが評価され表彰されました。

出席したJR東日本盛岡技術センターの沼田賢幸所長は「利用者も増加し、写真を撮っていく人もたくさんおられる」と話し、民家の千葉貞子代表は「地元の皆さんにも利用いただき、感謝している。これからも味のある民家として頑張っていきたい」と語っていました。

JR平泉駅と きゅうけい処民家に 景観建築表彰



表彰を受けた千葉さん（左から3人目）と沼田所長らJR関係者